

### 情報のバリアフリーの推進

- ・ 情報の入手が困難な人にとっても分かりやすい様々な手段による情報提供の推進
- ・ 高齢者や障害者を含めたすべての人が外出時に必要な情報を入手できるようにする
- ・ 当事者の社会参加を促進するため、円滑にコミュニケーションを行えることや会議等における情報保障を推進
  - 多様な主体が多様な手段でバリアフリー情報の公開を進めることで、当事者が選択できる環境を整備

### 情報伝達事業

情報バリアフリーの基本的な方針を達成するため、以下の事業を検討

#### ① 公共交通事業者の らくらくおでかけネット<sup>\*1</sup> の情報の定期的な更新



らくらくおでかけネット  
バリアフリー情報を最新に更新

<sup>\*1</sup> らくらくおでかけネット：  
高齢者や障害者が公共交通機関をスムーズに利用できるような情報を提供するホームページ

#### ② 公共施設、商業施設等の 東京ユニバーサルデザインナビ<sup>\*2</sup> への掲載



公共施設、商業施設は  
バリアフリー情報を掲載

<sup>\*2</sup> 東京ユニバーサルデザインナビ：  
高齢者や障害者を含めたすべての人が外出時に必要な情報を簡単に入手できるよう都内の施設や交通機関等に関するバリアフリー情報を集約したポータルサイト